

※短歌は全20作品を掲載します

ふる里の休耕田が形ち変え心と和ますポピー街道
 集落の米どころなりし日を偲ぶ客の賑わう「ポピー街道」
 今年又訪ねてみたいあの郷へ林道埋めるあじさいの道
 秩父線の古き電車のゴトゴトンとゆるく近づく陽炎の中
 降るでなし照るでもなくて霧縹く梅雨の兆しか体調にぶる
 花か夢そんなせんさくいらん事吾れ等夫婦花水木咲く
 行方不明男児見つかり下屋の奥燕の雛の親を呼ぶ声
 捨てられし子猫を息子は拾い来て飼えば愛しく癒される日々
 義兄弟四人ゴルフで三百余歳親への感謝間に合わぬ今
 さわさわと青田風ふく大麻生自転車通動懐かしむなり
 将棋指し若き日の亡父思いだす駒の動きも亡父に習いし
 思い出に亡母の手作り柏餅館はたつぷり拳のような
 戦争は日常こわすオバマ氏の原爆ドーム献花と祈り
 伽羅露の伽羅色なるを手掛けたる季節重ねて山家に住めり
 空き田に怪獣一機暴れおる倒れし雑草はジュータンと化す
 今日ほ畑明日は庭と老いた身の日課はかどり終わる楽しさ
 よかつたら穫つてゆきなと声かかる朝の畑に豌豆を摘む
 燕くるホームの木が賑やかに心の友もよろこびおわり
 嬉しさも悲しさも有り涙する女の気持日本の心
 空豆の皮も食べてるお父さんむいたほうがおいしいんだよ

皆野 小四年 村田 ハツ代
 皆野 小四年 眞下 杏子
 皆野 小四年 保科 従道
 皆野 小四年 鈴木 貞恵
 皆野 小四年 新井 叶子
 皆野 小四年 弘延 昭広
 皆野 小四年 打木 豊子
 皆野 小四年 浅見 八郎
 皆野 小四年 平 岳樹
 皆野 小四年 市川 八郎
 皆野 小四年 中村 節子
 皆野 小四年 新井 節子
 皆野 小四年 四方田 利男
 皆野 小四年 新井 民子
 皆野 小四年 藤原 マキ子
 皆野 小四年 関根 助市
 皆野 小四年 引間 万亀
 皆野 小四年 鈴木 キク
 皆野 小四年 戸塚 喜久雄
 皆野 小四年 太幡 琉美花

中村 琴江 選 投稿数 21 句

花あふち散りし一花を掌にのせて
 (評)花あふちは、せんだんの花とも呼びます。初夏に薄紫色の花を枝いっぱいにつけ
 見事な美しさです。作者はこぼれ散った花を手にかけて枕草子の中にあるあふち
 の花の節を思い浮かべていたのでしょうか。趣深い秀句です。十葉の句、季語が重
 なつていますが、喜寿を迎えられました作者の底力と漲る明るさの表現されてお
 ります秀句です。
 三沢 新井 民子
 十葉と栗の花咲き喜寿となり
 皆野 戸塚喜久雄
 散居の灯の洩るる山里青葉木菟
 三沢 眞下 杏子
 万緑や眼の神在す薬師堂
 皆野 市川 岳樹
 孫達と輪になつて見る蝶の羽化
 皆野 住谷 光子
 さみどりの夢からさめし七変化
 皆野 吉田香代子
 武甲嶺の濃き水無月の田の面かな
 皆野 根岸 詩子
 三つ巴蝶の絡まる青空の下
 皆野 保科 従道
 想像も絶する悲惨原爆忌
 上日野沢 四方田利男
 万緑や少年野球の声響く
 下田野 新井 節子
 世にうときことになれきし青嵐
 下日野沢 中村 八郎
 髪カットさわやかに涼しかり
 下日野沢 鈴木 キク
 飲むたびに麦茶の水カラコロと
 皆野小四年 太幡琉美花

俳句・短歌を募集
 作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して
 総務課へお寄せください。
 8日必着 1人1句、1首に限ります。

1歳のお誕生日おめでとう



せいご
 清悟くん
 下大浜区
 岩寄 正和さん
 奈緒美さん

1歳おめでとう。笑顔で元気に
 過ごそうね。



めい
 芽依ちゃん
 下三沢区
 双木 雅之さん
 砂織さん

わんぱくでイタズラばかりだけ
 ど元気に育ってね!(笑)



三沢小6年
 田島 穰さん
 みゆる



三沢小3年
 遠藤 百華さん
 ももか

児童の見守り放送

今月の題字

※満1歳の赤ちゃんを募集します。8月号の締め切りは、7月10日(日)まで。ホームページからも応募できます。